

## お客さまから寄せられた、うれしい実感の声

### 収納設計計画プログラム・体験談

「引越すれば、物は片付くだろう」という漠然とした考えが、『収納設計計画プログラム』を通し、大きな間違いだったと気づきました。目からウロコだったのは、持ち物の量に合わせて収納設計するという事です。例えば、靴が今何足あり、これからどのくらい増えるかを予想して靴箱のスペースを設けるといった具合です。我が家の場合は、玄関の収納が全然足りない事がわかり、設計し直して頂きました。キッチン、物の収納場所を一から考え直す事で、ストレスなく家事ができる「物の定位置」がわかり、すっきりと片付く生活を実現できました。

(M様 4人家族 市川市在住)



### 収納適性診断プログラム・体験談

今の住居に暮らして約16年。子供の成長と共に物が増え続け、既存の収納には到底収まりきらない状況でした。嫌気がさしながらも、半ば諦めて生活していましたが、『収納適性診断』をお願いする事で、その答えを見つける事ができました。各部屋を細かく分析して頂いた結果、物の数に合わせた収納容量が必要な事がよくわかりました。分析データをみながら、これからの暮らし方を家族で話し合うきっかけができたのも嬉しい事でした。それぞれが自分の持ち物の数を把握する事が、今後の住まい造りに大いに役立つと思います。

(I様 4人家族 東京都在住)



### 収納適性診断プログラム・体験談

引越してから5年、あっという間に物が溢れる家に…。引越しの時には物を減らしてきたつもりだったのに、『収納適性診断』を受けてみると、家の収納に対して物を持ちすぎたという事を知り、驚きました。数ある収納アドバイスの中でも自分の家の適正量がわかるのは、こちらの『収納適性診断』だけだと思います。片付けられない恥ずかしさや不安で、最初は戸惑うばかりでしたが、信頼できるプランナーさんと出会えたことも、捨てられない自分の意識に大きな影響を与えてくれました。間取りプランを考える際、是非参考にさせていただきます。

(S様 3人家族 横浜市在住)



### 収納設計計画プログラム・体験談

子供が大きくなり手狭になったのを機に、新築する事に。設計士さんとの打合わせはスムーズだったのですが、増えていく物をどう収納したら良いか悩んでいたら、『収納設計計画プログラム』を薦めてくれました。片付けが苦手で恥ずかしかったのですが、ヒアリングを受けただけでもスッキリした気持ちに。新居に合わせた収納設計計画書をご提案頂いた際は、我が家にフィットした家具も設計して頂き、収納の内容が具体的に楽しい打合せでした。収納プランナーさんに収納の仕方も相談でき、引越後がスムーズで大変助かりました。

(H様 5人家族 大宮市在住)



# Hello, new home!

さあ、新しい🔑住まいへ。

🌿🌿インテリア、🛋️家具、

💡照明、🚰設備…。

そのプランは、「キレイな  
住まい」を持続できますか？

「片付く間取り」になって  
いますか？

closet

今持っている持ち物が  
今の家より狭い新居に  
入るのが不安…

家のあちこちから  
家族それぞれの  
雑誌や本が出てきて  
片付けるのが一苦勞。

porch

closet

今持っている持ち物が  
今の家より狭い新居に  
入るのが不安…

家のあちこちから  
家族それぞれの  
雑誌や本が出てきて  
片付けるのが一苦勞。

h

# あなたには、 あなたのための 『収納計画』が、 必要でした。

時代の流れと共に物があふれ、家が片付かないとお悩みの方が多くいらっしゃいます。  
家の中の持ち物は、「住人十色」で全く違いますが、あなたの家の中で最も多い物は何でしょうか？

例えば、新築のプラン設計時に「洋服がたくさんあります」と伝えても、どれだけの収納空間を造るかは、聞いた方の感覚で変わってきます。「クローゼットを、なるべく大きめに造ってください」では、全く伝わっていないのと同じなのです。なぜなら、家を作る側の経験値で収納量が決まり、間取りができ、家が建てられるからです。そこで暮らして、初めて「片付かない」と実感するのです。それでは、遅いのです。

新築・リフォームの際、まず最初にして頂きたい事は、必要以上に持っている物を見極める事です。シンプルに、「今のあなたに必要な物かどうか」を考えてください。自然と物が減っていきませんか？次に、毎日どんなライフスタイル(暮らしぶり)かを思い出し、起床から就寝までの行動動線をたどってください。無駄な動きや面倒な動きが、物を出しっ放しにしてしまう原因だとお気づきでしょうか？

収納を考える上で、ライフスタイルと動線は、大切なポイントになります。その場限りの「片付け」だけではなく、間取りを見ながら、物と動線、ライフスタイルの関係を考慮し、収納場所を具体的に決めていく。そして、収納の内部のサイズや仕切り方までもが、あなたにフィットしている。といった『収納計画』が、真に片付いている家には、実行されているのです。

新しく家を見直す時、まさに今がその計画をたてるチャンスです。将来を見据えた快適なプランニングをご提案いたします。どうぞ『収納計画』をご活用ください。  
収納スペースはあるけど  
物が一気に増えました。  
どんな収納用品を  
限られたスペースで  
買えばいいかわからない。  
効果のある収納法は？

服がたくさんあるので、  
クローゼットは  
とにかくできるだけ  
広くしたいです。

kitchen

奥行きが深くて  
押入れが上手に使用  
とにか詰め込んでい  
る状態です。

玄関収納が少なく、  
靴や傘があふれしまう。

服がた  
クロー  
とにか  
広くし

昔から本が好きで、  
単行本だけでも  
2000冊以上あるけど  
どれも捨てたくない！

身長が146cmの私。  
新居では、キッチン  
より使いやすくしたい。  
どうしたら良いですか？

ダイニングテーブルの  
上に書類や手紙が  
溜まりがちになる…

wash  
room

昔から本が好き  
単行本だけでも  
2000冊以上あ  
どれも捨てたく

時代の流れと共に物があふれ、家が片付かないとお悩みの方が多くいらっしゃいます。  
家の中の持ち物は、「住人十色」で全く違いますが、あなたの家の中で最も多い物は何でしょうか？

例えば、新築のプラン設計時に「洋服がたくさんあります」と伝えても、どれだけの収納空間を造るかは、聞いた方の感覚で変わってきます。「クローゼットを、なるべく大きめに造ってください」では、全く伝わっていないのと同じなのです。なぜなら、家を作る側の経験値で収納量が決まり、間取りができ、家が建てられるからです。そこで暮らして、初めて「片付かない」と実感するのです。それでは、遅いのです。

新築・リフォームの際、まず最初にして頂きたい事は、必要以上に持っている物を見極める事です。シンプルに、「今のあなたに必要な物かどうか」を考えてください。自然と物が減っていきませんか？次に、毎日どんなライフスタイル(暮らしぶり)かを思い出し、起床から就寝までの行動動線をたどってください。無駄な動きや面倒な動きが、物を出しっ放しにしてしまう原因だとお気づきでしょうか？

収納を考える上で、ライフスタイルと動線は、大切なポイントになります。その場限りの「片付け」だけではなく、間取りを見ながら、物と動線、ライフスタイルの関係を考慮し、収納場所を具体的に決めていく。そして、収納の内部のサイズや仕切り方までもが、あなたにフィットしている。といった『収納計画』が、真に片付いている家には、実行されているのです。

新しく家を見直す時、まさに今がその計画をたてるチャンスです。将来を見据えた快適なプランニングをご提案いたします。どうぞ『収納計画』をご活用ください。  
収納スペースはあるけど  
物が一気に増えました。  
どんな収納用品を  
限られたスペースで  
買えばいいかわからない。  
効果のある収納法は？

living

食品ストックの  
置き場が少ないので  
まとめ買いができず  
困っています。

child's  
room

洗面台の上  
いつのまにか  
物で溢れてしまいます。

リビングは広いのに  
子どものおもちゃが  
散らかりスッキリしない！

bedroom

子どもが中学生になり  
物が一気に増えました。  
限られたスペースで  
効果のある収納法は？

収納スペースはあるけど  
どんな収納用品を  
買えばいいかわからない。

リビン  
子ども  
散らか

# 『収納計画』には、収納の悩みを解決する、2つのプログラムがあります。

## Program 1

限られたスペースを効率的に活用したい、持ち物を見直したいお客様に。

まずは、現状を把握して自己分析から始めましょう！

## 収納適性診断プログラム

どれくらいの量の持ち物が、自分の家に本当に必要なのか  
考えてみたこと、ありますか？

お客様から、お住まいの情報をお伺いすると「私の家は、物が多いんです」とか、「多い方かもしれませんが、ビックリするほどの数ではないです」など、ご自分の感覚で持ち物の多さを判断されます。しかし、ほとんどの方は、ご自分のお住まいか、ご実家くらいしか、家にある物の全体量を見たことがなく、実は基準が無いのです。また、洋服やバッグは数が多いけれど、食器や食品ストックは少ないというように、物の種類には各家庭によって偏りがあります。

私達は、これまでに多くのお住まいにお伺いし、たくさんの物・種類を拝見しております。お客様に、特に物の要・不要を見極める際に、持ち物の量について聞かれる事がしばしばあり、「ちょっと多めです」とか「平均より少ない方だと思います」等と経験からでしか伝えることができませんでした。

そこで、お客様も私たちのように、「何がどれだけ多いか、少ないか」を客観的に検証できるツールの必要性を感じ、「収納適性診断書」が誕生しました。「収納適性診断書」は、一般社団法人日本収納プランナー協会が保有する家物データより分析した日本の平均(世代、性別、家族構成などを含む)を基にしています。平均との比較データや、また、各部屋のどれくらいの空間が収納に使用されているのかが数値化され、尚且つ収納のプロからのアドバイスが入ります。

そうした診断書を基に家庭で話し合うことにより、「物を少なくしていけば良いのか」「収納を大きくとれば良いのか」等を、

間取りを考える前に決める事ができるのです。この分析データは、これから新築・リフォームの収納計画を考えていく際の指針となり得ます。

『収納適性診断書』を活用し、片付かないと感じるストレスが軽減する、オリジナルの収納計画を進めていきますか。



株式会社収納計画 代表取締役 平岡さなえ

Profile: 一般社団法人日本収納プランナー協会 理事長 / 住空間収納プランナーとして活動。企業主催の「収納セミナー」を全国各地で講演。「家庭での生活者である女性の視点に立った住空間づくり」をコンセプトに空間を提案、リノベーション・新築・リフォームの収納計画を手がける。



### Menu

#### ヒアリング及び現地調査(約2時間)

- ◎住空間収納プランナーが、ご自宅を訪問し現在のお住まいの状況を確認いたします。
- ◎現在のライフスタイルをヒアリングします。
- ◎家の持ち物を計測し、写真を撮影します。
- ※撮影してほしくない場所は事前にお伺いします。

#### 『収納適性診断書』作成(後日郵送)

- ◎日本収納プランナー協会保有のデータ分析から現在お持ちの物がどのくらいなのかを数値化します。
- 内容: 部屋ごとの主なアイテムに対する持ち物分析 / 現状の持ち物に対する必要収納スペースの大きさ / 現状とアドバイスコメント 等

◀収納適性診断書

新築・リフォームをお考えのお客様に、早めの導入が効果的です。

## Program 2

片付く住まいへの未来予想図をたてましょう！

## 収納設計計画プログラム

家が片付かないのは、物が多いから? 片付けられないから?  
いいえ、間取りにも問題があるのです。

「片付く住まいは間取りで決まる」と言っても、過言ではありません。今までは、実際に住んでみないと、片付く住まいなのかどうかはわからないと言われていました。しかし、収納計画がきちんと行われていけば、実は設計図面が出来上がる時点で、片付く住まいが実現できる事が、わかるのです。

30年前の生活需要実態調査から今まで、住まいの不満足度の1位は、変わらず「収納スペース」です。みなさま、収納に関して、ずっとお悩みを抱えていらっしゃるのだと思います。



もちろん昔に比べれば収納スペースも増えてはいますが、収納のプロの目から見れば動線などに対する考慮が不足していて、結果的に収納スペースが十分活用されていないのが事実です。このような時代を超えた要望に応えるためには、単なる「片付のテクニック」では、根本的な原因が解決できず、いつのまにか元の状態に戻ってしまうのです。各家庭の暮らしに合わせた「収納の量」「収納の場所」「収納の形」を考えないと決して片付く住まいにはなりません。

『収納設計計画書』というのは、収

納のプロがお客様の現在のお住まいに訪問して、ライフスタイルを詳しくお伺いする所からはじまります。悩んでいる問題点を察知して、お客様にあった改善点を打ち出します。例えば、お子様が小さい場合には、これから物がどんどん増える増加率を見ながら、収納量を割り出す将来を見据えた計画が行われます。

住まいやすさを重視し、すっきりと片付く収納計画を立てて、現在のお悩みを解決する最良のプランをご提案します。満足する夢のマイホームの実現を心より願っております。



### Menu

#### ヒアリング及び現地調査(約2時間)

- ◎住空間収納プランナーが、ご自宅を訪問し、現在お困りの内容やライフスタイルをヒアリング。
- ◎家の中の持ち物をチェックします。お引越先にかけていく物、家具、家電などのサイズを測ります。
- ◎新しいお住まいのご要望をお聞きます。
- ◎持ち物や家具、収納スペースの中の写真を撮影します。
- ※プランに必要ですので必ず撮影させていただきます。撮影してほしくない場所は事前にお伺いします。

#### 『収納設計計画書』作成(後日訪問)

- ◎現在のお客様の暮らしを新居図面に落とし込んでいき、オリジナルの収納プランを作成します。
- 内容: 各部屋の問題点と改善方法 / 持ち物・家具のレイアウト図面 / 整理収納の手順 / 便利な納用品や片付きやすい収納家具のご提案 / 各部屋の整理収納メソッド 等

◀収納設計計画書